



問 交通安全対策について

答 関係機関と連携し事故防止対策を講じていく

町民の安心・安全を確保する視点から交通安全対策の強化が必要ではないか。

問 事故の発生状況と対策は。

生活安全課長 町の人身事故発生件数は、平成 29 年 31 件、平成 30 年 30 件、令和元年 38 件、令和 2 年 19 件、令和 3 年 10 月末現在 17 件と減少傾向にあります。今後も交通事故発生防止のため、境地区交通安全協会五霞支部等の協力のもと、交通安全キャンペーン、立哨活動、交通安全教室等を実施していきます。

問 通学路の安全対策と小学校統合に向けた整備は。

教育委員会主幹 五霞町通学路交通安全プログラムによる危険箇所の改修・改善対策を行っています。今年度は千

葉県八街市の事故を受けて緊急の点検を行いました。統合小学校の開校に向けては、令和 4 年度に通学方法等を検討し、令和 5 年度に必要な整備を進めていきます。



通学路の安全点検

問 五霞町ふるさと応援寄附金について

答 選ばれる特産品を育てることが必要

返礼品が充実してくれば、寄附の額も増える考えるが。

問 町特産品であるそば焼酎かわかすみ「川霞」、「五霞いもコロッケ」等は町の魅力を創出する観点から、更なる推進が必要では。

産業課長 川霞は、ラッピングやパッケージに工夫を凝らし、PR 活動を展開して知名度アップを図ります。五霞いもコ

ロッケは、町内中学生からアイデアを出してもらうグループワークにより創造的な意見が多数出されたので、これらアイデアを採用し、返礼品としての商品価値を高めたいと思います。

問 町職員 2 名が派遣され五霞まちづくり交流センター内に設置された「ごかみらいラボ」における当初目的の達成状況は。

産業課長 ごかみらいラボでは、農産物を使った返礼品への商品展開等を目的に今年度から事業に取り組み、五霞いもコロッケを冷凍パッケージ化し返礼品に加えるなど、バラエティ豊かなラインナップへ改善が図られました。今後もしもごかみらいラボ発案で充実した事業展開をしていきたいと考えています。